

特集 話題のあの事業を紹介します!



野田市健康スポーツ文化都市宣言記念式典

野田市健康スポーツ文化都市宣言記念事業・千葉県誕生150周年記念事業



目次

特集:話題のあの事業を紹介します!	P.2
令和4年度 政務活動費の収支報告	P.5
常任委員会	P.6
一般質問	P.8
臨時会の議決内容	P.14
審議結果	P.15
お知らせ	P.16



特集 話題のあの事業を紹介します!

最近の議会において、実施が決まった

事業のうち、特に話題の事業を御紹介!

健康スポーツ文化都市宣言×イベント

市では、「夢のある住みよいまち」「元気で明るい家庭を築けるまち」を目指し、4月1日に健康スポーツ文化都市宣言を行いました。

今年度は、「健康」「スポーツ」「文化」に関連した事業を、都市宣言を記念し、市民と一緒に盛り上げていける冠イベントとして実施します。

【近日行われる主なイベント一覧】

イベント名	開催日	開催場所
野田夏まつり躍り七夕	8/5 8/6	本町通り中心
のだしこども館 supported by kikkoman 祭り	8/25	のだしこども館 supported by kikkoman
野田市関宿まつり花火大会	8/26 (予備日8/27)	関宿 ふれあい広場

健康スポーツ文化都市
Well-being Sports Culture City



野田市

給食センターが建て替えられます!

現在の学校給食センター(野田市宮崎210-5)は、老朽化が著しいことから、新たな給食センターが近隣の土地に建設されます。

今後、令和5年度から6年度にかけて設計を行い、6年度中に工事の着工、7年度中の完成、8年度当初からの稼働を目指します。

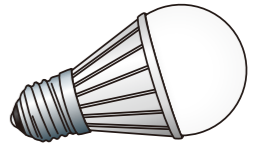


公共施設のLED化を進めます!

市では、国の地球温暖化対策計画に沿って、省エネルギー性能の高いLED照明の普及に向け、公共施設全般の照明設備のLED化を進めています。

LED化により、消費電力を従来の約3分の1に軽減でき、昨今のエネルギー価格等の高騰に対応した有効な施策となっています。

令和5年度中に、学校、市役所庁舎、櫛のホール、保健センター等37施設のLED照明化が完了する予定となっており、引き続き、公民館等のLED照明化を進めていく計画です。



省エネ機能の高い家電製品への買換えを補助します!

市では、エネルギー価格等の高騰を受け、家庭における電気料金の負担軽減を目的に、消費電力の大きい家電製品から省エネルギー性能の高い家電製品に買い換えた際の費用の一部を補助します。

※補助の詳細は市ホームページ等を御覧ください。

交換家電

エアコン、冷蔵庫、テレビ

(省エネルギー基準達成率の要件があります。)

補助内容

購入本体価格(税込み)の3分の1(上限1台5万円)

※家電の種類ごとに1世帯につき1回補助(1世帯の上限15万円)

※製造年が平成25(2013)年以前のものが対象

申請条件

●8月1日以降に、市内の店舗で購入した新品であること
(インターネット販売で購入したものは対象外)

●既存家電の買換えのために、自ら購入し、及び設置したもの

※このほか、申請に当たり、買換え前の家電の設置状況が確認できる写真等、必要な書類がありますので、ホームページを御確認ください。



野田市省エネ家電製品買換え促進補助金

新型コロナウイルス感染対策の現状について

市では、市内の感染状況や国の方針を踏まえ、これまで新型コロナウイルス対策として実施してきた取組の一部を終了しました。

現在の取組状況を下の表にまとめましたので、御覧ください。

【主な取組の一覧】

取組内容	6月末の状況
窓口等市民と接する市職員のマスクの着用	終了
毎週の感染者数の報告	終了
市バスにおける乗車定員の制限	終了
野田ガスホール等における観客の大声を伴うイベントの収容率制限	終了
貸館利用におけるチェックリストの提出	終了
公共施設における手指消毒、換気の推奨	継続
公共施設の受付窓口等へのパーティションの設置	継続
高齢者・障がい者施設における新規入所者向けのPCR検査	継続
野田市発熱相談専用ダイヤル	継続
野田市新型コロナウイルス対策本部会議	継続

所属会派一覧

令和5年6月末現在

新会派「のだみらい」が令和5年4月1日付けで結成されたほか、会派の役職の変更がありましたので、お知らせします。

政清会《6人》

【会長】平井 正一
【幹事長】木名瀬宣人
【会計】深井 和幸 木村 欽一
 中村 裕介 山口 克己

六諭会《6人》

【会長】竹内 美穂
【幹事長】古橋 敏夫
【会計】濱田 勇次 邑樂 等
 川崎 貴志
 染谷 信一

公明党《5人》

【代表】椿 博文
【幹事長】吉岡 美雪
【会計】小林 裕子 内田 陽一
 桜田 康則

民主連合《3人》

【代表】小椋 直樹
【幹事長】滝本 恵一
【会計】古矢 千晴

のだみらい《3人》

【代表】谷口 早苗
【幹事長】栗原 基起
【会計】庄司 真生

日本共産党野田市議団《2人》

【団長】星野 幸治
【会計】長 勝則

市民ネットワーク《1人》 小室美枝子

野田の明日を考える会《1人》 金木 祐輔

いちいの会《1人》 河井 哲弥

新副議長の就任

小椋直樹議員(民主連合)の副議長辞職に伴い、令和5年6月9日の本会議において、副議長選挙が行われました。

今回の選挙では、邑樂 等議員(六諭会)、小室美枝子議員(市民ネットワーク)の2名が立候補を表明し投開票の結果、邑樂 等議員が副議長に当選し、就任しました。



第69代副議長 邑樂 等
現在3期目 関宿台町在住

委員会等の構成が変わりました

総務委員会と議会運営委員会、広報委員会の構成が変わりましたので、お知らせします。

総務委員会(◎委員長、○副委員長)

◎染谷 信一 ○吉岡 美雪
木村 欽一 長 勝則 小椋 直樹
邑樂 等 小室 美枝子

議会運営委員会(◎委員長、○副委員長)

◎内田 陽一 ○木名瀬 宣人
中村 裕介 栗原 基起 滝本 恵一
星野 幸治 古橋 敏夫 吉岡 美雪
染谷 信一

広報委員会(◎委員長、○副委員長)

◎木名瀬 宣人 ○濱田 勇次
庄司 真生 古矢 千晴 小林 裕子
深井 和幸 金木 祐輔 川崎 貴志

令和4年度 政務活動費の収支報告をお知らせします

野田市議会では、政務活動費を、議員の調査研究その他の活動のために、条例に基づき会派に対して交付しています。

交付額は月額22,500円に会派の所属議員数を乗じた金額で、年度ごとに交付しています。

なお、交付した金額に対して、残金がある場合は、全て市に返還します。

令和4年度 政務活動費収支一覧

(単位:円)

会派名 (会派人数)	交付額	支出額	支出内訳								
			調査研究費	研修費	広報費	広聴費	資料作成費	資料購入費	備品購入費	その他の経費	
政清会 (6人)	1,350,000	922,881	702,838					68,650		18,753	132,640
六諭会 (6人)	1,350,000	1,157,275	953,348					66,210	46,381	40,320	51,016
公明党 (5人)	1,125,000	658,235	149,775					49,804	130,637	63,360	264,659
民主連合 (3人)	675,000	323,514	227,724						62,530		33,260
日本共産党野田市議団 (2人)	450,000	323,926	58,348					1,694	2,000	242,910	18,974
市民ネットワーク (1人)	225,000	152,563	29,174	7,940	97,350			902	4,512		12,685
新しい風※1 (1人)	225,000	225,000 (227,638)※2	39,574					44	40,112 (42,750)※2	145,270	
無所属の会※1 (1人)	225,000	48,859	29,174						7,000		12,685
野田の明日を考える会 (1人)	225,000	119,050	36,474					70,808			11,768
いちいの会 (1人)	225,000	32,498	32,474					24			
野田ファイトの会※1 (1人)	225,000	191,479	32,474	139,799					11,770		7,436
合計	6,300,000	4,155,280 (4,157,918)	2,291,377	147,739	97,350	0	258,136	304,942 (307,580)	510,613	545,123	

注: 上の表は、改選後の令和4年6月から令和5年3月までの実績

※1 令和5年3月31日付けで会派を解散し、4月1日付けで新会派「のだみらい」を結成

※2 新しい風は交付額を超過したため、一部自己負担(カッコ内に実支出額を記載)

経費の説明

調査研究費	調査研究等に関する調査委託料、交通費、講師謝礼等
研修費	研修会の開催、参加に要する費用等
広報費	政策等の周知報告等に要する印刷費、編集手数料等
広聴費	市民の意見を聴くために要する会場費、文書通信費等
資料作成費	政務活動に必要な資料作成に要する印刷代、翻訳料等
資料購入費	政務活動に必要な書籍、有料データベース利用料
備品購入費	政務活動に必要な保管庫、カメラ、事務機器等
その他の経費	政務活動を行うために必要な消耗品、アルバイト賃金等

レポート

常任委員会



野田市議会では、「総務」「環境経済」「文教福祉」「建設」の常任委員会を設置し、各委員会が所管する議案等を審査しています。

総務

**学校給食費の
一部公費負担が継続されます**

令和5年度一般会計補正予算（第5号）

食材料費における物価高騰の影響は落ち着く見通しがないことから、学校給食における物価高騰対策として、昨年度に引き続き現在の学校給食費の一部を公費負担することで、保護者負担を増やすことなく、子供たちに栄養バランスのとれた給食を継続して提供しようとするものです。

総務

**新たな中央子ども館が
整備されます**

中央子ども館は、地盤が建物基礎部分まで陥没していることが昨年4月に判明したことから、利用者の安全を確保するため建物が取り壊されました。保健センターに近接していることから乳幼児とその保護者の利用が多く、交流や情報交換の場として活用されており、子育て世代への支援を担う重要な施設として機能していたことを踏まえ、跡地に新たな子ども館が整備されます。

総務

**文化財保護のために
工事を行います**

市指定有形文化財である関宿城埋門は、関宿城に九つあったとされる門のうち、三の丸にあった四ツ足門と推定され、明治維新後に現在の場所に移築され県内でも現存する数少ない城の建築物の一つであり、経年劣化による破損や腐食が進んでいるため、専門家による設計施工監理を受けながら保存修理工事を実施します。

総務

**物価高騰対策事業が
実施されます**

電力・ガス・食料品等の価格高騰により、その影響を受けている方々への支援が予算措置されました。

小中学生を対象に保護者の所得制限を設けない子供一人当たり1万円の臨時給付金、障害福祉サービス事業所や介護サービス事業所には物価高騰対策支援金、農業者には動力光熱費や飼料価格の高騰に対する補助金、中小企業等には省エネ設備の導入を支援する補助金など、様々な方面への支援が実施されます。

総務

物価高騰対策事業が
実施されます

■令和5年度一般会計補正予算(第6号)

一般会計補正予算(第5号)で予算措置された支援に加えて、燃料価格等の高騰の影響を受けている貨物自動車運送事業者に対し、市内に本社がある事業者は上限50万円、市外に本社があり市内に事業所のある事業者は上限25万円として、事業用車両(軽貨物除く)1台当たり2万5千円、軽貨物1台当たり1万円が支援金として支給されます。

文教福祉

保育所等の手続が電子データ
でも対応可能となります

■家庭的保育事業等の設備及び運営に
関する基準を定める条例等の一部改正

保育所等が作成する書類や保護者との間でやりとりする書面について、保護者の利便性向上や事業所の負担軽減につながることから、電子データ等による対応も可能となります。

環境経済

大出力の急速充電器の
規制が緩和されます

■火災予防条例の一部改正

これまで急速充電器については、全出力が20キロワット以下のもは規制がなく、21キロワットから200キロワットまでのものは急速充電設備として、200キロワットを超える大出力のものは変電設備として規制されていました。

変電設備扱いとなると、設備内に保守員以外が立入りできないなど厳格な規制がありました。総務省消防庁で検討が行われた結果、200キロワットを超えることによる火災の危険性が確認されないことや電気自動車の普及拡大に向けて、大出力の急速充電器については、規制を緩和し、急速充電設備扱いとなります。

※急速充電設備

電気自動車等への短時間充電に対応するため、道の駅、ガソリンスタンド、カーディーラー、商業施設などへの設置が進められている。



建設

市道として認定されました

■道路線の認定

東部41152号線(柳沢新田字庚申塚地先)及び南部51192号線(桜台字往還東通地先)が市道として認定されました。

東部41152号線の認定は道路寄附に伴うもので、南部51192号線の認定は既存道路の整理に伴うものです。



建設委員による現地視察(右上:柳沢 左下:桜台)

付託議案の詳細、審議内容、討論等は市議会ホームページをご覧ください。



一般質問

市政を問う



6月定例会では17人の議員が一般質問に登壇しました。こちらでは質疑を抜粋し、要約したものを紹介します。

※QRコードから、10月31日まで一般質問の動画をご覧ください。11月1日以降は、議会ホームページの録画中継をご利用ください。

他の質問

・千葉県議会議員選挙

引き続き、対策本部会議を開催し、対応を協議していきたい。
また、県による新規感染者数の毎日の公表が終了し、感染状況の把握が遅くなることから、医師会と情報共有など、さらに連携の強化を図る。



政清会
中村 裕介

議員



新型コロナウイルス感染症の

5類感染症移行後の対応について

問

5類感染症への引下げに伴う市の対応について伺う。

答

市新型コロナウイルス対策本部会議において、国同様、個人や事業者は自主的な感染対策に取り組むこととした上、公共施設等では換気や手指消毒の推奨など、一般的な感染症と同様の対応を行う。ただし、高齢者施設や障がい者施設におけるPCR検査、公共施設の受付窓口等へのパーティションの設置、野田市発熱相談専用ダイヤル等は6月末まで継続する。



六諭会
濱田 勇次

議員



救急医療情報キットについて

問

救急医療キットの活用状況について伺う。

答

コロナ禍でもキットの配布は継続しており、令和4年度は高齢者へ125個配布し、障がい者へは9個配布した。

なお、キット内には、本人の医療情報が記載された医療情報カードが収納されているが、医療情報については、随時更新が必要であり、その旨、市ホームページでも周知している。さらに、医療情報カードは高齢者支援課、障がい者支援課及び支所・出張所で配布しているほか、ホームページ上でもダウンロードできるようにした。

キットの有効活用に向けた周知については、ホームページだけでなく、今後は市報でもお知らせしていく。さらに、民生委員やケアマネジャー、サービス事業所にも、キット活用について積極的に周知していく。

他の質問

・コミュニティ・スクールの進展



公明党
桜田 康則
議員



がん検診について

受診率向上の取組について伺う。

問

答

野田市健康づくり推進計画21において、受診率の目標を胃がん10%、大腸がん、肺がん、子宮がん20%、乳がん25%としているが、全ての受診において目標に達していないのが現状である。

受診率向上のための取組としては、乳がんと子宮がん検診を同日受診できる複合検診を開始し、対象年齢、実施日数も拡大した。加えて、検診の予約に空きがあれば、まめメールで空き情報を配信している。さらに、保健センターの講習会などの参加者に、検診受診の呼びかけや、その場での申込みの受付も行っている。

がん検診は健康・スポーツポイント事業の対象であり、健康スポーツ文化都市宣言も踏まえ、様々な機会を捉えて周知に努めたい。

他の質問

・障がい者スポーツへの取組



民主連合
滝本 恵一
議員



野田市独自の

情報発信ツールについて

問

新たな情報発信ツールの導入について伺う。

答

現在市では、ごみの分別を促進するアプリ「さんあくる」や職員間の災害情報の共有・収集等を目的とした「BCポータル」など、一部業務においてアプリを導入しているところである。

総合的な行政アプリの導入については、情報政策課が中心となつてデジタル技術等を活用した誰もが使いやすい野田市専用のアプリ開発に挑戦していきたいと考えている。

また、他市の導入事例のよいところを参考に、野田市の実情にあつた業務ごとのアプリについても検討し、市民サービスの向上に努めていきたい。

他の質問

・Society 5.0への対応



のだみらい
谷口 早苗
議員



有害鳥獣対策について

問

民間事業者を利用した際の有害鳥獣対策に係る補助金制度について伺う。

答

有害鳥獣に係る調査、駆除、清掃及び防護柵等の設置などの作業全般に係る費用は、居宅の構造や周辺環境により条件が異なることから、具体的な補助要件を定めることが難しく、現在のところ補助制度の創設は考えていない。

なお、現在無料で貸与している箱わなの数が、有害鳥獣の活動ピークである7月から9月頃まで不足するため、今年度は、箱わなを10基追加する。さらに今年度に更新予定の野田市鳥獣被害防止計画に具体的内容を盛り込み、継続的な対策を行うとともに、既に助成を行っている他自治体を調査研究し、補助制度の実施の有無を含め検証していく。

他の質問

・ブラック校則



日本共産党野田市議団
星野 幸治 議員



新清掃工場建設計画について

問

現清掃工場の維持・管理計画及びごみの減量計画について伺う。

答

現清掃工場については、定期点検や精密機能検査を実施し、必要性、緊急性を見極めながら修繕及び部品交換等を行ってきたが、令和5年度からは5年、10年先を見据え、これまで以上に施設の安全性を考慮に入れた修繕及び部品交換等を行い、長寿命化を図っていく。

また、ごみの減量状況としては、平成28年度にごみ排出量20%削減を目標としたが、コロナ禍の影響もあり計画どおり進んでいない。今後の減量推進計画については、社会情勢やコロナ禍による生活スタイルの変化等を踏まえた減量施策や減量目標を、廃棄物減量等推進審議会で議論いただき、新たな一般廃棄物処理基本計画を策定していく。

他の質問

- ・生活保護行政とケースワーカー
- ・オストメイトへの支援



市民ネットワーク
小室 美枝子 議員



福田村事件への行政としての関与について

問

人道上及び人権問題としての市の関与について伺う。

答

当該事件は、当時の朝鮮人差別や社会情勢の混乱、流言飛語などの要因が重なり起きた事件であると考えるが、命を奪うことは最大の人権侵害であり、二度と繰り返してはならない事件だと認識している。

これまでも人権教育・啓発を推進してきたが、近年はインターネットを利用した新たな人権問題が発生するなど、問題が複雑化、多様化しているため、一人一人が尊重され安心して暮らせる地域社会を目指し、今後も継続して人権教育・啓発に取り組む。また、人権問題の教訓としての関わりについては、当該事件に取り組んできた市民グループや関係者と十分に話し合いながら検討していきたい。

他の質問

- ・野田幼稚園の給食に関する課題
- ・自衛官の募集事務に係る資料提出
- ・大型物流倉庫建設に伴う道路状況の変化



野田の明日を考える会
金木 祐輔 議員



今年度の小中学校プールの利用について

問

水泳の授業の民間委託について今後の方向性を伺う。

答

民間のスイミングスクールまでの距離が遠く、授業の実施に当たり、多くの移動時間を要する学校がある。さらに、民間施設に近い学校だけで民間委託を始めると地域差が生じるという課題もある。

また、市では公共施設長寿命化の基本方針に基づき、必要に応じて修繕や改修等を行い継続して使用することを基本としつつ、民間施設有効活用庁内検討会において民間プール活用について検討するとともに、学校プールを集約し、共同利用する等も研究していく。教員の負担軽減の取組として、令和5年度から東京理科大学と連携し、学生をボランティアとして小学校に派遣し、水泳指導の補助を行うってもらう市独自の取組を始める。

他の質問

- ・サイクルスポーツの普及



いちいの会
河井 哲弥
議員



子供たちの安全を

守るためのIoT活用について

問 GPSや防犯カメラ等、IoTを活用した子供の見守りについて伺う。

答 防犯カメラについては、路上犯罪防止や通学路、学校周辺の安全を確保するため、学校や防犯組合の意見を伺いながら設置を進めており、令和4年度末までに161台のカメラを設置した。

小学校における安全対策としては、市内全校でGPS機能のついたキッズ携帯やスマートフォンを持ち込みを許可しており、登下校の安全対策に活用できるものと考えている。さらに、不審者情報等をまめメール等で配信し、地域の方の見守り活動につなげている。今後も他市町村の取組を見極めつつ、市の取組の方向性について研究していきたい。

他の質問

- ・教員と市職員の労働時間
- ・犯罪から市民の命と財産を守る取組
- ・野田市の風水害対策



政清会
深井 和幸
議員



市民の森について

問 地域社会と連携した活動について伺う。

答 令和4年10月2日に、柳沢西山市民の森において、隣接する柳沢小学校の申出により、5年生の児童や保護者、PTA役員、あおいそら運動東部支部の合同により清掃活動を実施した。市民の森活用の一歩として、柳沢小学校の児童や保護者、地元のおおいそら東部支部等と協働しながら、森林環境学習のための散策路整備やその際に発生する伐採木を利用した丸太橋やベンチ等を作るなどの体験型学習を実施できるよう関係機関との調整を始めている。

今後、柳沢市民の森をモデル事業として、既存の市民の森についても、市民や教育機関、企業、市民活動団体等の活動に活かせるよう検討していく。

他の質問

- ・職員の子育て及び女性活躍
- ・災害（震災・風水害）対策



六諭会
川崎 貴志
議員



学校の統廃合について

問 公立小中学校の統廃合の考え方について伺う。

答 全国的に少子高齢化が進む中で、児童生徒数は年々減少傾向にあり、令和5年度は、小学校6校、中学校1校が1学年1クラス編成となっている。

学校の統廃合の判断は、学校に通っている、また、これから通うことになる児童生徒や保護者、地域の方々の思いが重要であり、様々な声を聴きながら、子供達の健全育成につながる方法を探していきたい。

また、次期行政改革大綱の改訂に当たり統廃合を含めた小中学校の適正規模・適正配置等について行政改革推進委員会に審議をお願いしたいと考えるが、統廃合ありきでなく、適正規模、適正配置等のそもその議論の進め方を御審議いただきたいと考えている。

他の質問

- ・都市計画道路堤台柳沢線の整備
- ・市役所本庁舎玄関関右脇の池（水盤）



公明党
小林 裕子
議員



通級指導教室について

問

通級指導教室を中学校に設置する際の課題と方法について伺う。

答

通級指導教室の設置に当たっては、定数13人を複数年見込むことができるが課題となっている。現在小学校で通級指導教室を利用している保護者からの開設要望書では、通級指導教室に通っている小学校6年生の児童が1人であることから、中学校への設置は難しい状況である。

しかしながら、今後中学校での通級指導教室の設置に向けて、小学校の児童に対して中学校進学時における利用希望などの実態を把握するとともに、1人の職員が複数の学校を巡回して指導する巡回指導や、他校の通級指導教室に定期的に通う他校通級など、中学校の通級指導教室開設に向けて前向きに検討していく。

他の質問

・ヤングケアラーへの支援



のだみらい
庄司 真生
議員



千葉県議会議員選挙の

投票率への今後の対策について

問

投票率向上に向けた今後の取組について伺う。

答

若年層の投票率が低い状況にあるため、平成27年度に選挙権年齢の引下げが行われたほか、主権者教育として選挙出前授業を行っている。市ではコロナ禍により出前授業を控えていたが、令和5年度から模擬投票も取り入れ再開したいと考えている。啓発活動は、市報に毎号選挙関連記事を載せているほか、SNSを活用した周知等も行っている。さらに、主権者教育として、毎年明るい選挙啓発ポスターや啓発標語、明るい選挙書初め展の作品の募集を行っている。啓発活動、主権者教育はすぐに効果が現れるものではないが、取組に工夫を加え、投票率向上に努めたい。

他の質問

・新型コロナウイルス感染症移行の対応
・野田市職員の業務効率化の推進



日本共産党野田市議団
長 勝則
議員



マイナンバーカードと

健康保険証の一体化について

問

マイナンバーカードの取得の強制につながる健康保険証の廃止について市の見解を伺う。

答

マイナンバーカードの申請、取得は義務ではなく、カードを取得していない方には資格確認書を発行することで、引き続き保険診療を受けられることから、健康保険証の原則廃止の撤回を国に求めることは考えていない。

しかしながら、報道にあるとおり、マイナンバーカードにおいて別人の医療情報が紐づけられたり、公金受取口座の誤登録や証明書の誤交付などのトラブルが続いていることから、国の今後の対応を注視していきたい。

他の質問

・本市のマイナンバーカードの普及事業
・加齢性難聴者の補聴器購入に対する補助
・関宿地域の資源物、小型家電の集積所



政清会
木名瀬 宣人
議員



生物多様性について

問

住宅街等に生えている外来種の雑草への対応等について伺う。

答

外来種の雑草は市内全域で確認されているが、空き地等個人の土地については、市が勝手に駆除できないことが課題となっている。公共用地で見つけた場合は、管理者等に駆除を依頼しており、住宅地で確認した場合は、市報と併せて駆除方法を回覧し周知に努めている。

また、住宅地等の外来種の雑草について対処するためには、地域一帯を駆除することが重要であるため、空き地の所有者に対し雑草の駆除の啓発を行う。さらに、駆除の必要性を周知しながら、行政だけでなく議員はじめ市民、市民団体、企業等の連携・協働により地域一丸となって外来種の雑草の駆除ができるよう進めていきたい。

他の質問

- ・健康スポーツ文化都市宣言等
- ・不登校



公明党
内田 陽一
議員



管理職の現場確認について

問

管理職の現場確認の現状と今後の対応について伺う。

答

市の業務の中には、福祉施設や工事箇所等、多くの現場があるが、現場の確認は担当職員任せではなく、管理職が現場に出向き、直接現場の職員や市民と接しながら状況の把握を行っている。

管理職が現場確認を行うことで、現場の職員が直面する課題の把握や業務改善につながるアイデアを得られるほか、職員とのコミュニケーションの向上にもつながるものと考えている。また、組織としての確かな判断や担当職員への適切な指示が可能となることから、今後も管理職が積極的に現場を確認し、リーダーシップを発揮することで、業務改善や市民サービスの向上に努めていく。

他の質問

- ・災害（震災・風水害）時の対策
- ・窓口等における市民サービス向上の取組
- ・障がい者施設等からの優先調達



のだみらい
栗原 基起
議員



子育て支援のさらなる強化について

問

赤ちゃん用品を無料で届ける事業を実施した場合の予算や問題点を伺う。

答

予算については、商品と配達料込みで毎月一人当たり月額4千円とし、対象者数800人に10か月分を配達すると仮定した場合、約3千200万円となる。

事業導入に係る問題点として、定期的な見守りや気軽な相談先として有効ではあるが、専門職ではない配達員の対応では、保護者の潜在的な状況の把握が難しく、不在時の対応など見守りの形骸化が危惧される。

市では、専門職による相談と様々なサービスの組合せによる支援を行っており、より支援が必要な家庭には、子ども家庭総合支援課や保健センター等の専門職による寄り添った支援を行っているため、当該事業の導入は考えていない。

他の質問

- ・市の職員の副業
- ・小学校、中学校の学校給食

臨時会の議決内容

4月25日と5月12日にそれぞれ臨時会が開かれ、次のとおり全ての議案が可決されました。

【4月臨時会】

<主な議決内容>

- 野田市常勤の特別職の職員の給与の特例に関する条例の制定について
職員の不祥事に対する市の責任を重く受け止め、5月1日から7月31日までの間における市長及び副市長の給料を減額(給料月額100分の10に相当する額を減額)するものです。

全会一致で可決

- 令和5年度野田市一般会計補正予算(第2号)
国の物価高騰対策である低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(児童一人当たり5万円)の早期実施のために予算を計上するものです。

全会一致で可決

【5月臨時会】

<主な議決内容>

- 令和5年度野田市一般会計補正予算(第3号)
国の物価高騰対策を受け、低所得世帯に対し、1世帯当たり3万円を支給する電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金支給事業のほか、自転車乗車用ヘルメット購入助成金や老朽化した野田給食センターの建替えに係る用地取得費を計上するものです。

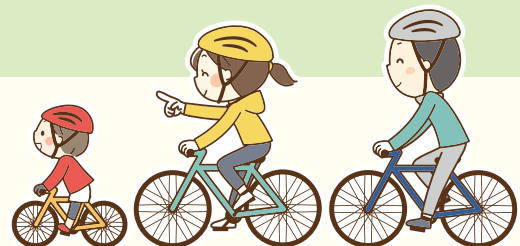


自転車乗車用ヘルメット購入助成金の概要

道路交通法の一部改正に伴い、4月1日から自転車を利用する全ての方を対象に乗車時のヘルメット着用が努力義務化されました。

自転車に乗車される方の事故被害の軽減及び交通安全意識の向上が図られるよう、助成対象であるヘルメットの購入費用の2分の1(上限3,000円)を、ヘルメットの利用者(未成年の場合は保護者)に助成します。

全会一致で可決



議案等の審議結果

4月臨時会の審議結果

議案番号	件名	審議結果
認 第 1 号	専決処分の承認(税賦課徴収条例の一部改正)	承認・全会一致
議案第 1 号	常勤の特別職の職員の給与の特例に関する条例の制定	可決・全会一致
議案第 2 号	令和 5 年度一般会計補正予算(第 2 号)	可決・全会一致

5月臨時会の審議結果

議案番号	件名	審議結果
議案第 1 号	令和 5 年度一般会計補正予算(第 3 号)	可決・全会一致

6月定例会の審議結果

議案番号	件名	審議結果
議案第 1 号	税賦課徴収条例の一部改正	可決・全会一致
議案第 2 号	火災予防条例の一部改正	可決・全会一致
議案第 3 号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	可決・賛成多数
議案第 4 号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決・全会一致
議案第 5 号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決・全会一致
議案第 6 号	道路線の認定	可決・全会一致
議案第 7 号	道路線の廃止	可決・全会一致
議案第 8 号	令和 5 年度一般会計補正予算(第 4 号)	可決・全会一致
議案第 9 号	令和 5 年度一般会計補正予算(第 5 号)	可決・全会一致
議案第 10 号	土地取得	可決・全会一致
議案第 11 号	令和 5 年度一般会計補正予算(第 6 号)	可決・全会一致
議案第 12 号	監査委員の選任(森下 芳夫氏)	同意・全会一致
議案第 13 号	公平委員会委員の選任(島村 修二氏)	同意・全会一致
議案第 14 号	農業委員会委員の任命(荒木 大輔氏)	同意・全会一致
議案第 15 号	農業委員会委員の任命(石塚 正夫氏)	同意・全会一致
議案第 16 号	農業委員会委員の任命(宇佐見 稔久氏)	同意・全会一致
議案第 17 号	農業委員会委員の任命(遠藤 一浩氏)	同意・全会一致
議案第 18 号	農業委員会委員の任命(川邊 茂氏)	同意・全会一致
議案第 19 号	農業委員会委員の任命(後藤 和久氏)	同意・全会一致
議案第 20 号	農業委員会委員の任命(齊藤 和夫氏)	同意・全会一致
議案第 21 号	農業委員会委員の任命(染谷 美佐夫氏)	同意・全会一致
議案第 22 号	農業委員会委員の任命(筑井 正氏)	同意・全会一致
議案第 23 号	農業委員会委員の任命(鳩貝 直子氏)	同意・全会一致
議案第 24 号	農業委員会委員の任命(藤井 愛子氏)	同意・全会一致
議案第 25 号	農業委員会委員の任命(山田 賢一氏)	同意・全会一致
議案第 26 号	農業委員会委員の任命(吉岡 清美氏)	同意・全会一致

陳情番号	件名	審議結果
陳情第 3 号	子供たちの命と安全を守り市民の住環境を守る陳情	採択・全会一致
陳情第 4 号	野田市が埋設した放射性物質汚染土壌についての陳情	不採択・賛成者なし

市議会ホームページには、審議結果のうち賛否が分かれたものについての議員別表決結果など詳しく掲載しております。

<https://www.city.noda.chiba.jp/gikai/1028233/1028235/1038354.html>



9月定例会のお知らせ

8月29日 火曜日 開会の予定です

日程は8月23日(水)に開催予定の議会運営委員会で正式に決定します。

定例会の日程は市議会ホームページでもご覧いただけます。

8月29日(火)
開 会

会期の決定、議案上程、
市政一般報告

9月5日(火)

議案質疑、委員会付託

6日(水)

一般質問

7日(木)

8日(金)

常任委員会

11日(月)

(議案等の審査)

12日(火)

13日(水)

決算審査特別委員会

14日(木)

(令和4年度各会計決算の審査)

15日(金)

21日(木)

委員長報告、質疑、討論、採決

閉 会

編集後記

広報委員会のメンバーが新しくなりまして、ちょうど1年になります。

1年間、公私ともにいろいろなことがありました。また、周りの仲間に助けられていることを実感し、より分かりやすい広報誌を作っていきたいと思いました。

皆さんが、これを読んでいる時には、暑い季節になっているでしょう。

水分を摂取して、この季節を乗り切ってください。

委員 古矢 千晴

スマートフォンやパソコンで

のだ市議会だよりが ご覧になれます

無料アプリ「カタログポケット (Catalog Pocket)」を使って、のだ市議会だよりが、スマートフォンやタブレット、パソコンでご覧いただくことができるようになりました。

ダウンロードは
こちらから



注: アプリのダウンロードは無料ですが、情報の受信には通信料が発生しますので、ご注意ください。アプリをインストールしなくても、ウェブサイトでご覧いただけます。

相続の手続きを丸ごとお引き受けいたします!

亡くなった後の手続きは
こんなに大変です!!

1. 親が亡くなった後、最初に迎えるピンチ!
預金口座の凍結を解除するには!
2. 申告ミスすると「追加金」!
知らなかったでは済まされない**相続税の申告**
3. 一つでも忘れると、あとが大変。
役所に出す書類、役所でもらう書類

このような煩雑な相続のお手続きは、
私たち専門家に任せください!

こんなお悩みはございませんか?

平日は仕事で、
役所に行く
時間がない

相続が発生した
が、何をしたら
よいかわからない

専門家に任せるに
してもどの専門家に
任せてよいかわからない

高齢のため自分で
手続きを進めるのは
体力的にも限界が...

まずはお気軽にお問い合わせ下さい!

TEL 0120-888-381

一般社団法人、相続手続き支援機構
税理士法人 永光パートナーズ

個別無料相談は
こちらを読み込んで
お申し込みください



のだ市議会
だより

No.159 令和5年8月1日発行/野田市議会広報委員会
〒278-8550 千葉県野田市鶴奉7-1 TEL.04-7125-1111

野田市議会ホームページ <https://www.city.noda.chiba.jp/gikai/index.html>

野田市議会

検索

